

あべともこニュース

災害対策・北朝鮮問題など課題山積、すみやかに臨時国会を！

はや七月、いよいよ本格的な海のシーズン到来です。地元湘南が最もにぎわう季節。今年も陽光と歓声で賑わう、海の事故の無いシーズンであることをお祈りします。

さて二日投開票の都議選では自民党が改選議席半数も確保できない歴史的な惨敗を喫しました。理由は自明、安倍長期政権の傲慢と強権以外の何ものでもありません。徹底的に身内は守り敵対者は脅し排除する専制政治。官邸を忖度した決定が行われ不都合な公文書は闇に葬られるなど行政の私物化。安倍政権に対しての厳しい審判の結果でしょう。

一方、民進党では離党者が相次ぎ、党の存在感も出せないまま、敵失を活かすことも、批判票の受け皿となることも出来ませんでした。厳しく自問自答しなければなりません。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県12区(藤沢市・寒川町) 当選6回(比例南関東)、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこ子どもクリニック(湘南台)理事長、現在、厚生労働委員会委員・原子力問題調査特別委員会委員



http://twitter.com/abe_tomoko



<http://www.facebook.com/abetomoko>

あべともこ

検索

最新情報をお届けします。

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中!

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。

あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

この都議選惨敗の結果を受けて、国会では審議拒否を続けていた自民党もようやく動き、七月一日衆参両院で内閣文科合同審査会での前川前文科事務次官の参考人招致が決まりました。しかし衆参半日ずつの審議で明らかになるような問題ではありません。さらに加えて当事者である肝心の安倍総理が外遊不在というのではお話になりません。繰り返し国民への丁寧な説明と口にされている安倍総理の責任履行を求めます。

野党四党はすでに速やかな臨時国会召集を求めています。森友・加計学園問題、稲田防衛大臣任命責任問題など：留まるどころを知らないスキャンダルもさることながら、ミサイル連発で国際社会への挑発を繰り返し続ける北朝鮮問題、九州北部大雨災害対策など国政には喫緊の課題

が山積しています。安倍総理が追及されて困るからと、国会から逃げ回っていられる場合ではありません。そもそも自民党憲法改正草案では、臨時国会は「要求のあった日から二〇日以内に召集されなければならない」と、期限に特に定めのない現憲法の改正を示しています。草案検討時の党内議論では、少数会派による乱用が心配との意見もあったが、「臨時国会召集要求権を少数者の権利として定めた以上、きちんと召集されるのは当然」が大勢であったと改正草案Q&A増補版には書かれています。長らく議会政党の中心を担ってきた自民党のプライドも示して欲しいものです。

今年も猛暑の予想。皆さんもこの夏は特に熱中症に要注意です！